

「医療専攻」たより



新潟県立新潟西高等学校 Vol.1 令和元年5月27日

医療業務に携わる人材（看護師・助産師・保健師・医療検査技師・診療放射線技師等）育成のための進学指導を行います。

→ 新潟大学医学部保健学科、新潟県立看護大学、新潟医療福祉大学、新潟青陵大学、長岡崇徳大学等の進学を目指します。

○H30年度修了式

5月8日（水）15：55～

（本校社会科教室）

昨年度、学励コース2年生で医療専攻を受講した生徒10名の修了式を行いました。校長先生から、

一人一人に終了証を手渡していただき、「進路実現に向けて勉学に励んでください。」とのお言葉をいただきました。



○R元年度開講式

5月8日（水）16：00～16：40（本校社会科教室）

新年度、2年生で医療系の職業を目指す仲間が、本格的なプログラムをスタートさせました。今年度のメンバーは、女子21人です。開講式冒頭で、校長先生から「医療専攻プログラムを通して進路への目標を明確にし、4年制大学進学を目指して勉強も頑張ってもらいたい。」と励ましていただきました。

一人1分間の決意表明では、緊張しながらも一人一人がしっかりと将来の目標や抱負を述べることができました。21人の希望職種は、看護師・助産師・作業療法士・診療放射線技師です。1年間、切磋琢磨して学んでいきます。



○ 医療講演会 5月17日(金)

講演『病院に勤務する看護師の仕事』

15:50～17:20(本校 社会科教室)

講師 稲波千加子先生(信楽園病院看護副部長)
池田則子先生(信楽園病院看護師長)
澁倉志穂先生(信楽園病院病棟看護師)

信楽園病院から現役看護師の3名の先生をお迎えしました。稲波先生からは信楽園病院の紹介と看護師の仕事についてを、澁倉先生からは病棟看護師の立場からの看護師の実際を、池田先生からはチーム医療の立場からの専門的な看護の実際を、それぞれの立場からお話していただきました。医療現場の厳しい現実や実態、一方で看護の仕事のやりがいなどについて改めて学ぶことができました。「看護師さんのポケットの中身」・「夜勤の様子」・「認知症患者への看護」など、リアルな仕事の様子や看護師さんのお話に、みんな興味津々でした!



生徒の感想



●看護師は一人一人をよく観察し、その患者に見合った適切な対応を心がけていると分かりました。巡回やナースコールを通してどのタイミングでも患者に寄り添える環境ができていることは素晴らしいと思いました。

●ここまで詳しく仕事内容を聞いたのは初めてだったので驚きがたくさんでした。…実際の経験談を聞くこと

で、具体的に分かりました。改めて本当に良い仕事だなと思いました。

次は、6月に新潟大学医歯学総合病院へ病院見学に行ってきます。